

例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡大井町内に所在する遺跡群の1994年度の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査および整理事業は、国庫（1,900,000円）、県費（950,000円）の補助金の交付を受け、平成6年4月4日から平成7年3月31日まで実施した。
3. 調査組織

調査主体者	大井町教育委員会		
担当課	生涯学習課文化財保護係		
教 育 長	小林茂吉（6.9.30まで） 高橋好次郎（6.10.1～）		
生涯学習課長	石井忠夫	文化財保護係	坪田幹男・高崎直成・鍋島直久
文化財保護係長	岡田真一	発掘調査担当者	坪田幹男・高崎直成・鍋島直久

4. 本書作成にあたっての作業分担は次のとおりである。

執 筆：高崎直成（第Ⅰ、Ⅱ、Ⅴ、Ⅵ章）、鍋島直久（第Ⅲ、Ⅳ章）、土本匡（第Ⅴ章石器）	土器拓影：石垣ゆき子、丹治つや子
土器復元：中田藤子	実 測：（街）文化財COM、斎藤尽志、高崎直成、高橋けい子、土本匡、鍋島直久
トレース：小林登喜江、須藤さち子	図版作成：石垣ゆき子、丹治つや子
遺構写真：坪田幹男、高崎直成、鍋島直久	遺物写真：高崎直成

また、本書の作成にあたり日本考古学協会の今井堯氏の絶大な援助と協力を得た。

5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・ご協力を賜った。
浅野晴樹、荒井幹夫、今井堯、内田賢司、加藤秀之、神木繁嘉、駒井和久、桜井信枝、
佐藤正志、笹森健一、島田一郎、鈴木加津子、鈴木仁子、中島宏、塚田政子、原口雅樹、
早坂廣人、松本新八郎、松本富雄、三上七五郎、水村孝行、柳井章宏、柳沢健司、和田晋治
（敬称略） 埼玉県教育局指導部文化財保護課、大井町大井・苗間第一土地区画整理組合、
亀久保特定土地区画整理組合、大井町立郷土資料館、大井町遺跡調査会。
6. 発掘調査ならびに整理事業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。

〈発掘調査参加者〉（敬称略）

会沢 泉、秋本太郎、新井和枝、荒井美奈子、飯塚泰子、井上晴江、内田信治、海老原サナエ、
大井美智子、大曾根キク子、笠原英子、金子君子、金丸文男、上岡福蔵、神木光治、川部栄子、
河野俊郎、小林こずい、小山エミ子、斎藤尽志、酒井 昭、佐久間ひろ子、佐々木定男、
鮫貝有子、菅原 正、鈴木英子、鈴木エミ子、関田成美、高木千恵子、高久 彩、高橋明美、
千見寺泰臣、戸澤竹二、中嶋末子、仲里しげ子、永塚美千代、並木宗次、野岡由紀子、
野上吉樹、野沢松代、橋本弓子、塙 和男、林きぬ子、比嘉洋子、黛 佳代子、三村美代子、
宮田 守、森脇やよい、山下一枝、若尾久美子、若林紀美代。

〈整理事業参加者〉（敬称略）

石垣ゆき子、斎藤尽志、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、富岡康子、中田藤子

凡 例

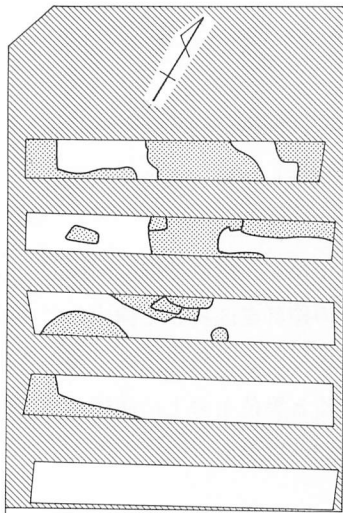
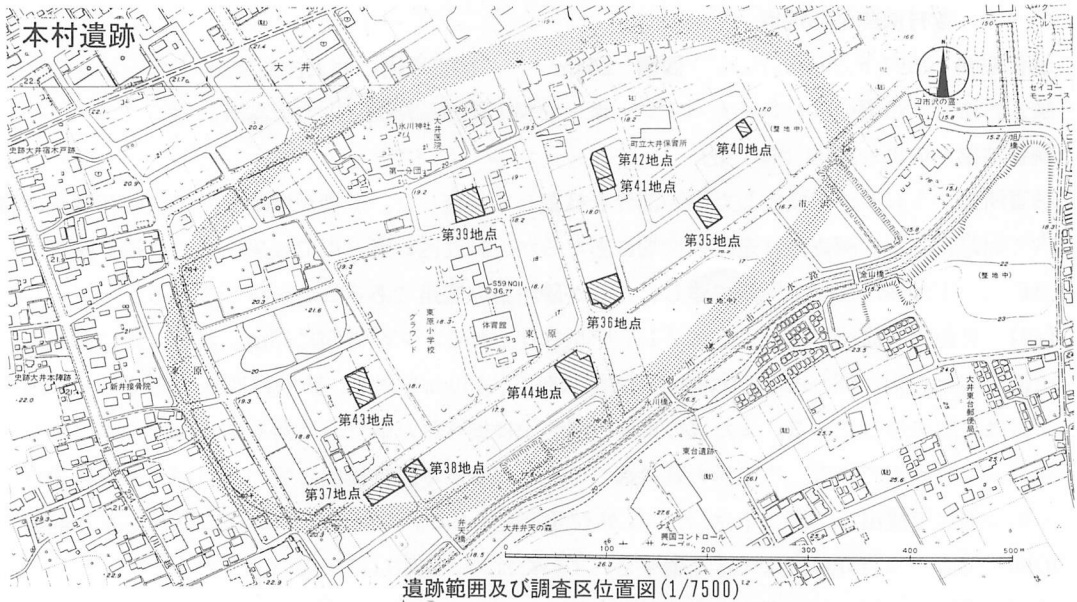
1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1)縮尺は原則として	遺構平面図・遺物出土状況図	1:60
炉等の詳細図	土器実測図	土器拓影図・石器実測図
1:30	1:4	1:3

 (2)遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。
 (3)遺構図中の細数字は、床面もしくは確認面からの深さ(cm)を示す。
2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。
3. 土器断面図は、「網目」が繊維含有、「黒丸」が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。
5. 本報告の出土品・記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

2 1994年度 埋蔵文化財調査一覧

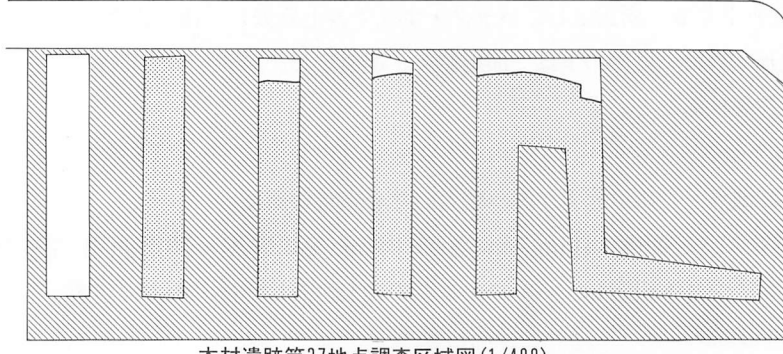
No.	遺 跡・地 点	所 在 地	面積(m ²)	原 因	調査期間	調 査 結 果
1	西台遺跡第2地点	大井897-1、2	6,149	遊 技 場 建 設	4/4～4/12	試掘調査 旧石器時代 礫群 縄文時代 集石 土坑
2	本村遺跡第35地点	大井357-1	452	共同住宅建設	4/4～4/12	試掘調査 遺構なし
3	西ノ原遺跡第69地点	苗間106	1,821	店 舗 建 設	4/8～4/27	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文中期 住居跡 屋外炉 土坑
4	西ノ原遺跡第70地点	苗間136	551	店 舗 建 設	5/9～5/17	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文中期 住居跡 伏甕 土坑 ピ ット
5	東台遺跡第22地点	大井651-6	145.53	店 舗 建 設	5/10～5/11	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文中期 住居跡 土坑
6	小田久保遺跡第3地点	大井1214-3	330	個人住宅建設	6/7	試掘調査 遺構なし
7	西ノ原遺跡第71地点	苗間112	309	個人住宅建設	6/20～7/5	試掘調査 時期不明 おとし穴
8	東台遺跡第23地点	大井649-12、13	285.91	個人住宅建設	6/23～6/27	試掘調査 縄文時代 住居跡
9	東台遺跡第24地点	大井634-20	58.49	個人住宅建設	7/6	試掘調査 縄文時代 集石 土坑
10	鶴ヶ舞遺跡第3地点	鶴ヶ舞1-69-1	141	駐 車 場 造 成	7/10	試掘調査 遺構なし
11	本村遺跡第36地点	大井101-9-10	890	共同住宅建設	7/28～8/4	大井町遺跡調査会で発掘調査 旧石器時代 礫群 縄文時代 土坑 中近世 井戸 溝 土坑 柵列
12	亀居遺跡第38地点	鶴ヶ岡2-1-1他	3,162.14	店 舗 建 設	8/22～8/30	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文時代 集石 土坑 おとし穴 近世 根切溝
13	亀居遺跡第39地点	亀久保1008-5	342	駐 車 場 造 成	8/26～8/29	試掘調査 縄文時代 炉穴 土坑
14	本村遺跡第37地点	大井251	596	事 務 所 建 設	8/31～9/2	試掘調査 遺構なし
15	本村遺跡第38地点	大井253	264.53	個人住宅建設	8/30～9/7	試掘調査 中近世 溝
16	浄禅寺跡遺跡第8地点	苗間357-1	615	宅 地 分 譲	9/20～9/27	試掘調査 時期不明 おとし穴 近世 根切溝
17	浄禅寺跡遺跡第9地点	苗間353	1,266	農 地 改 良	10/18	試掘調査 時期不明 土坑 溝 焼土
18	浄禅寺跡遺跡第10地点	苗間356-1	999.09	宅 地 分 譲	10/31～11/2	大井町遺跡調査会で発掘調査 近世 土壌墓 一石経埋納土坑 溝
19	東台遺跡第25地点	大井648-13、14	296.04	個人住宅建設	10/22～12/16	本調査 縄文中～後期 住居跡 土坑 袋状土壌 ピット 6 委保記第5-5066号
20	西ノ原遺跡第72地点	苗間112-109	321.47	個人住宅建設	11/2～11/28	本調査 縄文中期 住居跡 土坑 近世 溝 6 委保記第5-6583号
21	本村遺跡第39地点	大井124-1	805	共同住宅建設	11/9～11/16	試掘調査 遺構なし
22	本村遺跡第40地点	大井321-1	131	宅 地 分 譲	11/22	試掘調査 遺構なし
23	本村遺跡第41地点	大井326	413	宅 地 分 譲	11/15～11/22	大井町遺跡調査会で発掘調査 近代 ゴミ捨て土坑
24	本村遺跡第42地点	大井325	201	宅 地 分 譲	11/15～11/22	大井町遺跡調査会で発掘調査 近代 ゴミ捨て土坑
25	浄禅寺跡遺跡第11地点	苗間352-1他	572	道 路 築 造	1/9～2/3	試掘調査 時期不明 湧水口 焼 土
26	本村遺跡第43地点	大井153-2、3	704	宅 地 分 譲	1/12～1/19	大井町遺跡調査会で発掘調査 中近世 井戸 土坑 溝 柵列
27	江川東遺跡第2地点	東久保1-162-34	190.90	個人住宅建設	1/20～2/6	本調査 近世 土坑 ピット 7 委保記第5-856号
28	本村遺跡第44地点	大井287-1	1,198.68	共同住宅建設	2/17～2/28	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文時代 土坑 おとし穴 中近世 井戸 土坑 道路跡 ピット
29	神明後遺跡第3地点	苗間309-12-13	200.03	宅 地 分 譲	3/24～3/29	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文中期 住居跡埋甕 土坑 ピット 近世 溝
30	西ノ原遺跡第73地点	苗間92-1	274	個人住宅建設	3/27～3/29	試掘調査 遺構なし
	調査面積合計		23,543.81			



本村遺跡第35地点調査区域図(1/400)



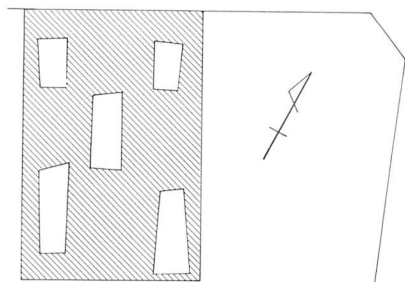
本村遺跡第36地点遺構配置図(1/400)



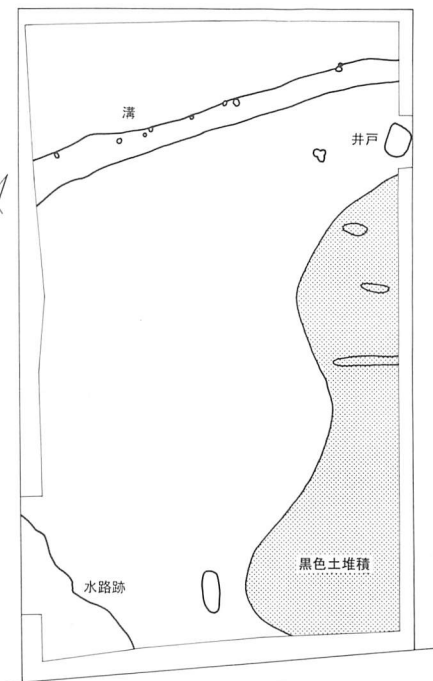
本村遺跡第37地点調査区域図(1/400)

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 cm

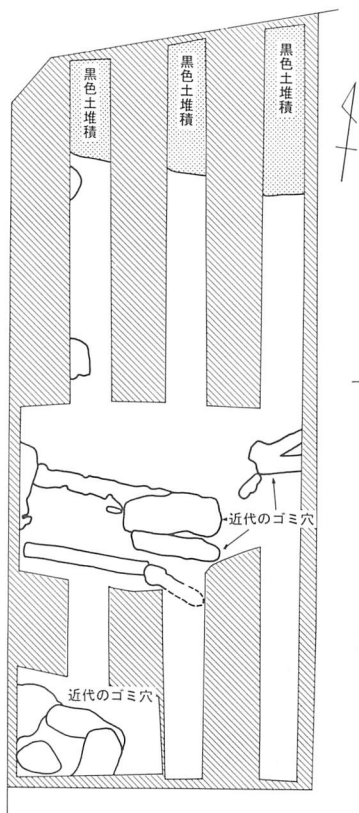
第13図 試掘調査位置図及び調査区域図(10)



本村遺跡第40地点調査区域図(1/400)



本村遺跡第43地点遺構配置図(1/400)

本村遺跡第41・42地点
遺構配置図(1/400)

本村遺跡第44地点遺構配置図(1/400)

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10m

第15図 試掘調査位置図及び調査区域図(12)

(9)－9 本村遺跡第43地点

調査期間 1995,1,12～1,19 面積 704m² 調査原因 宅地分譲

調査方法 2m幅のトレンチを4本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査。

調査結果 縄文時代（土坑1基）、中世～近世（井戸1基、土坑3基、溝1条、柵列）

調査所見 原因者負担による本調査を1995年2月23日から3月29日まで大井町遺跡調査会が実施。

(9)－10 本村遺跡第44地点

調査期間 1995,2,17～2,28 面積 1,198m² 調査原因 共同住宅建設

調査方法 2m幅のトレンチを7本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査。

調査結果 縄文時代（土坑3基、おとし穴1基）、中世～近世（井戸1基、土坑1基、ピット）

調査所見 原因者負担による本調査を1995年4月10日から5月25日まで大井町遺跡調査会が実施。

(10) 東台遺跡

砂川堀の右岸、急崖上に立地する町内屈指の縄文集落。標高24～26m。対岸の低地部にある本村遺跡とは7m近い比高差がある。遺跡の時期は旧石器時代、縄文時代早期～後期、奈良・平安時代。

(10)－1 東台遺跡第22地点

調査期間 1994,5,10～5,11 面積 145m² 調査原因 店舗建設

調査方法 2m幅のトレンチを2本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査。

調査結果 縄文時代中期（住居跡6軒、土坑1基）

調査所見 原因者負担による本調査を1994年5月30日から7月30日にかけて大井町遺跡調査会が実



第16図 試掘調査位置図及び調査区域図(13)

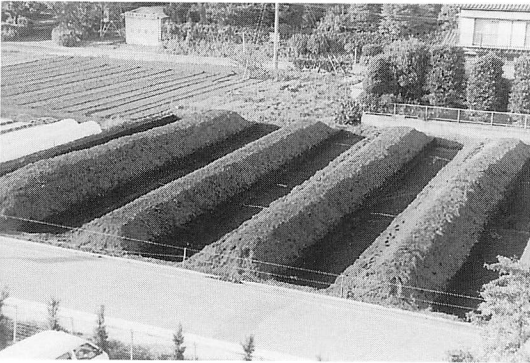
本村遺跡



本村遺跡第36地点 試掘



本村遺跡第36地点 本調査



本村遺跡第39地点



本村遺跡第40地点



本村遺跡第41・42地点 試掘



本村遺跡第41・42地点 本調査



本村遺跡第 43 地点 試掘



本村遺跡第 43 地点 本調査

凡 例

1. 本書の遺構挿図の指示は以下のとおりである。

- (1) 縮尺はその都度図中に示している。
- (2) 遺構断面図の水糸高は海拔を示す。
- (3) 遺構図におけるscreen-toneの指示、遺物出土状況のドットの指示。



2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。

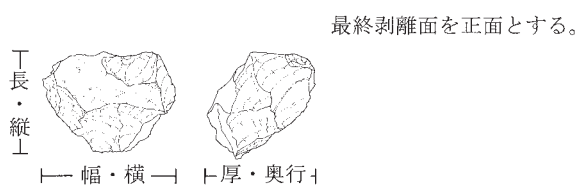
3. 本書の遺物挿図の指示は以下のとおりである。

- (1) 遺物番号は地点ごとに1からはじまる。
- (2) 砥石実測図の断面における矢印の表示は、実線が砥面を、一点鎖線が加工痕の残存面を表す。
- (3) 遺物実測図におけるscreen-toneの指示。

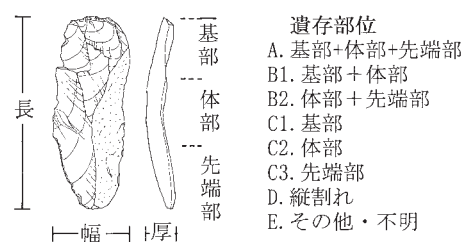


(4) 出土遺物観察表に記載した計測部位及び遺存部位は以下のとおりである。

〈石核〉

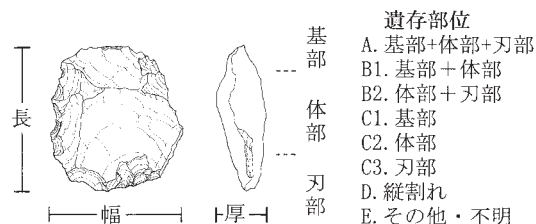


〈剥片・その他の剥片石器およびRF〉



- 遺存部位
- A. 基部+体部+先端部
 - B1. 基部+体部
 - B2. 体部+先端部
 - C1. 基部
 - C2. 体部
 - C3. 先端部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

〈スクレイパー(石匙を含む)〉



- 遺存部位
- A. 基部+体部+刃部
 - B1. 基部+体部
 - B2. 体部+刃部
 - C1. 基部
 - C2. 体部
 - C3. 刃部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

〈石鏃〉

素材剥片の背面を上面とする。



- 遺存部位
- A. 先端部+体部+両脚
 - B. 先端部+体部+片脚
 - C1. 先端部+体部
 - C2. 両脚+体部
 - C3. 片脚+体部
 - D1. 先端部
 - D2. 体部
 - D3. 両脚
 - D4. 片脚
 - E. 縦割れ
 - F. その他・不明

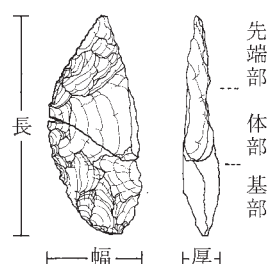
〈ナイフ形石器/尖頭器〉

ナイフ形石器



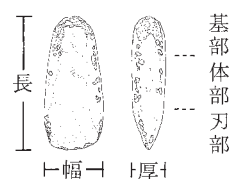
- 遺存部位
- A. 基部+体部+先端部
 - B1. 基部+体部
 - B2. 体部+先端部
 - C1. 基部
 - C2. 体部
 - C3. 先端部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

尖頭器



磨製石斧

〈磨製石斧/打製石斧〉



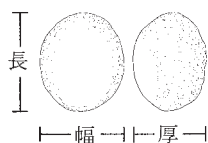
- 遺存部位
- A. 基部+体部+刃部
 - B1. 基部+体部
 - B2. 体部+刃部
 - C1. 基部
 - C2. 体部
 - C3. 刃部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

打製石斧

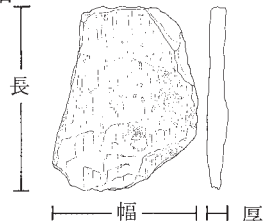


〈磨石/凹石〉

磨石



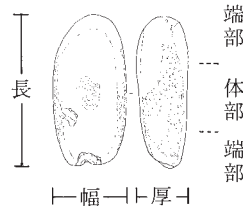
凹石



遺存部位

- A. 完形
- B. 残存率 3/4～
- C. 残存率 1/2～3/4
- D. 残存率 1/4～1/2
- E. 残存率 1/4以下

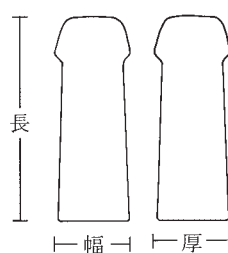
〈敲石/石錘〉



端部
体部
端部

- 遺存部位
- A. 端部+体部+端部
 - B. 端部+体部
 - C1. 端部
 - C2. 体部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

〈石棒〉



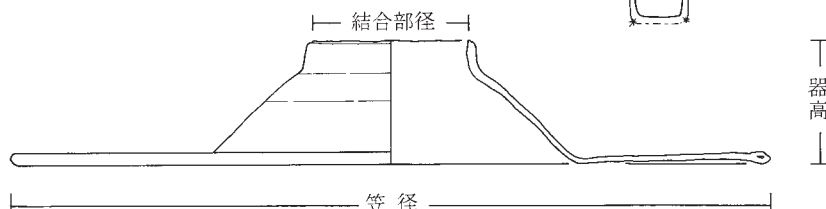
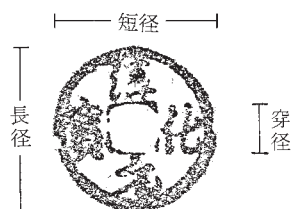
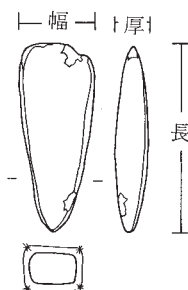
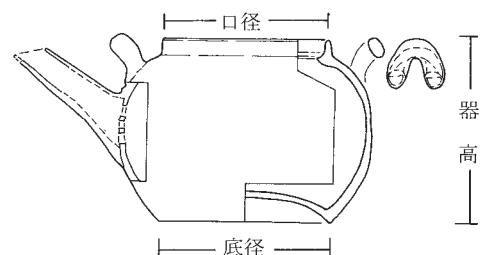
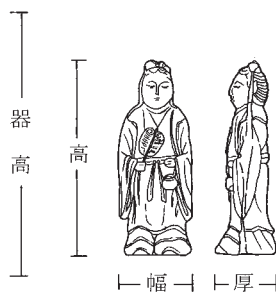
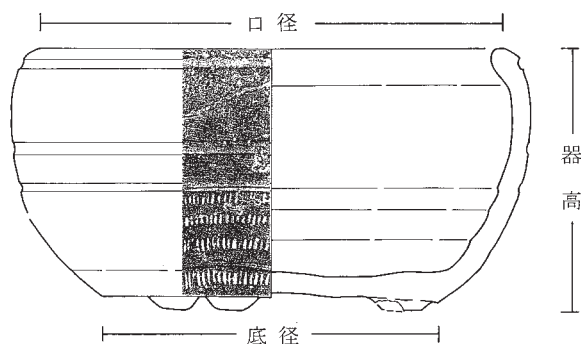
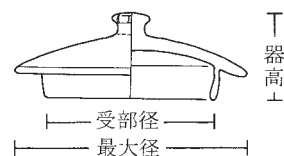
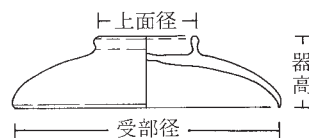
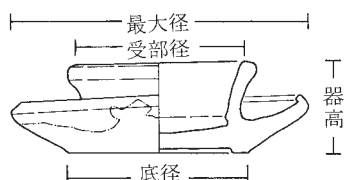
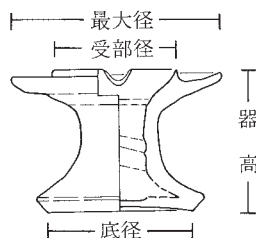
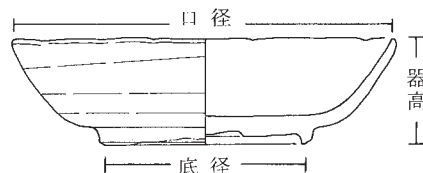
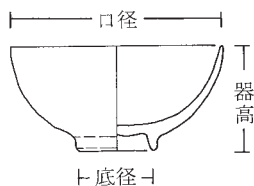
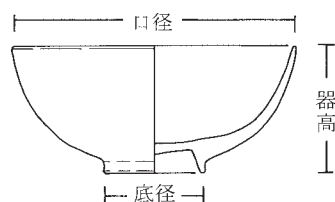
先端部
体部
基部

- 遺存部位
- A. 先端部+体部+基部
 - B1. 先端部+体部
 - B2. 体部+基部
 - C1. 先端部
 - C2. 体部
 - C3. 基部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

〈碎片〉

長さ、幅、厚さともに最大を計測。

〈陶磁器/土器/銭貨/ガラス製品〉



第4図 本村遺跡の地形と調査区(1/5,000)

4 本村遺跡第43地点

(1) 調査の概要

本地点は本村遺跡の西側に位置し、西側が第9地点、南側が第14地点、北側が第48地点と接している。

調査は宅地分譲に伴うもので、原因者より1995年1月9日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲内に位置するため試掘調査を実施した。調査の方法は、幅2mのトレンチを4本設置し、1995年1月12日から1月19日にかけて重機による表土除去・人力による精査を行った。

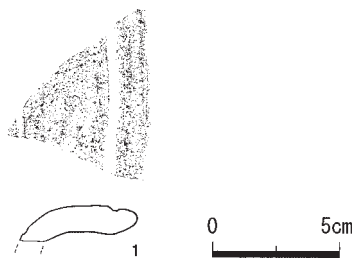
試掘調査の結果、縄文時代の土坑、中世以降の遺構が確認されたため、大井町遺跡調査会が主体となって2月23日から3月29日まで本調査を行った。

(2) 遺構と遺物 (第31~34図、第9・10表、

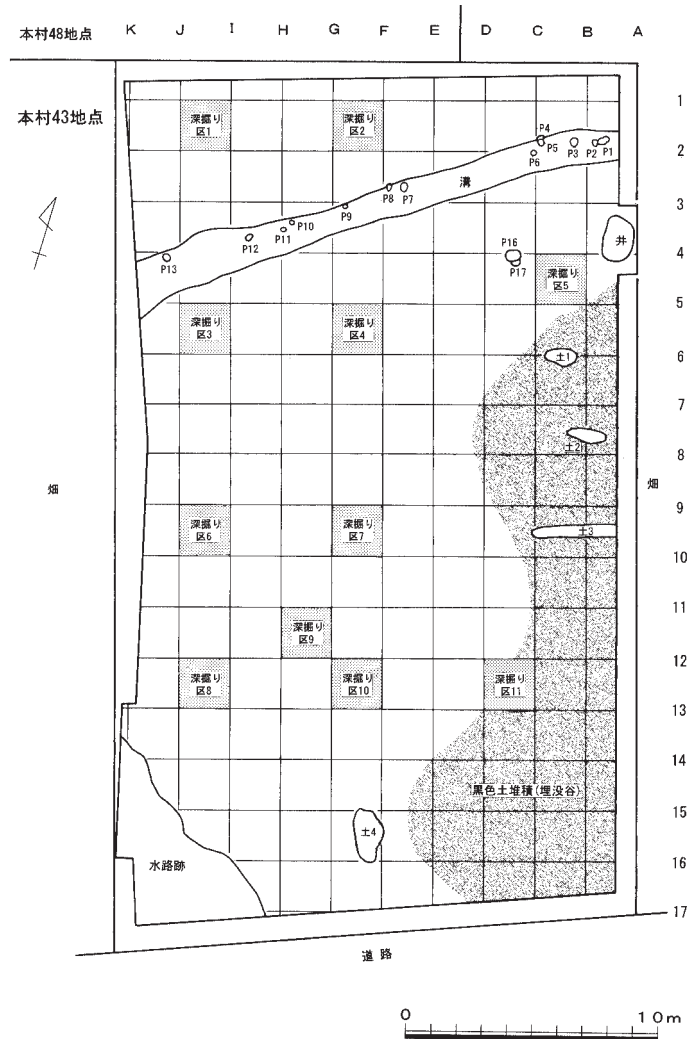
図版5・6・60)

遺構は縄文時代の土坑1基、中世以降の井戸1基・土坑3基・溝1条・水路跡1・ピット2基が検出され

た。出土遺物は、陶器2点、土器3点、石器2点、自然遺物1点である。(鳥越多工庫)



第32図 本村遺跡第43地点出土中世陶器 (1/3)



第31図 本村遺跡第43地点遺構配置図 (1/300)

第9表 本村遺跡第43地点遺構観察表

() は残存値、備考欄の写番号は写真図版番号

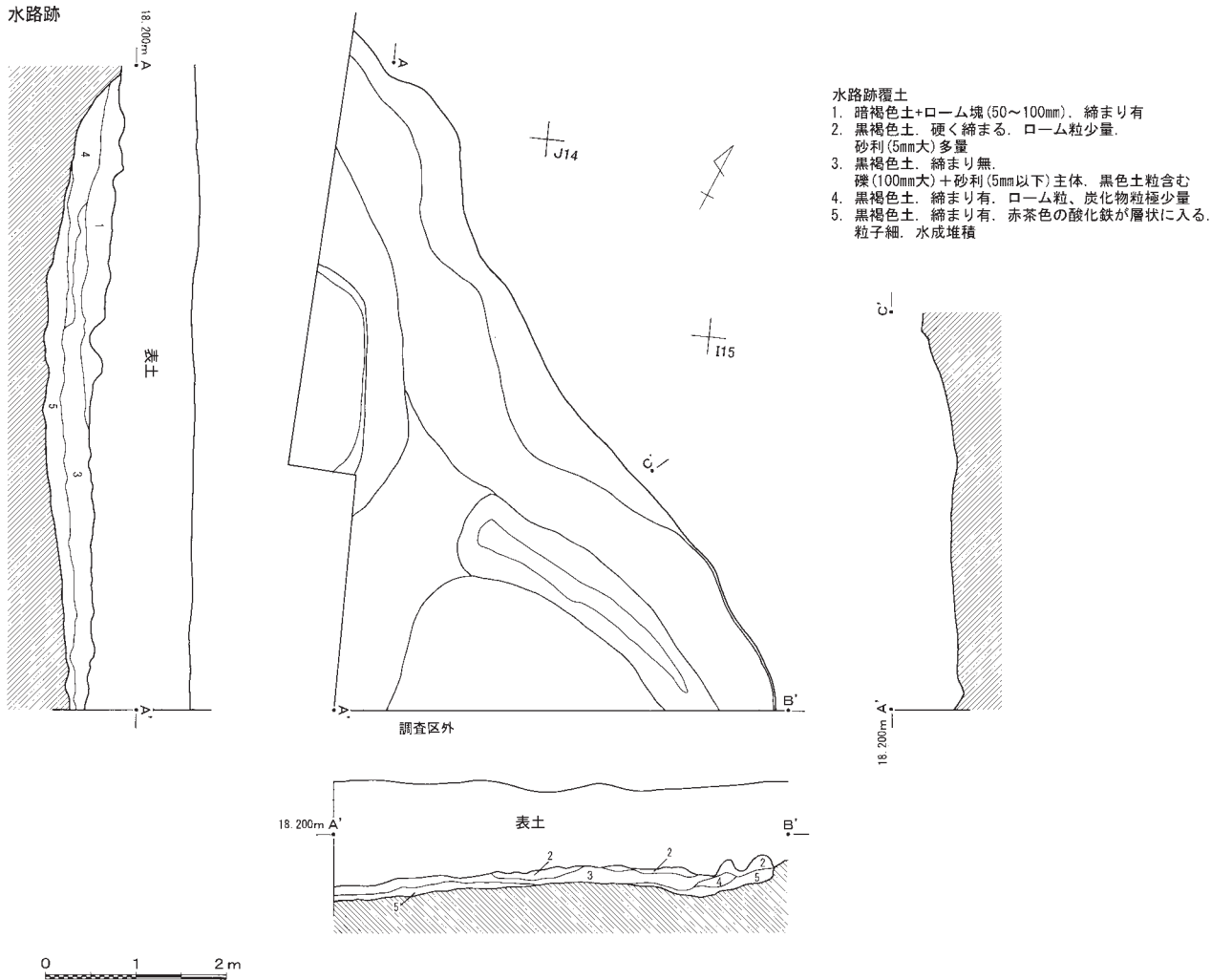
図版番号	遺構名	形状	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	出土遺物	備考
33	水路跡	—	(4.18)	—	0.30~1.56	土器3、陶器1	中世以降/写6
	井戸	隅丸長方形	1.75	1.51	1.08	—	写6
	土坑4	楕円	2.05	0.78	0.71	—	縄文、落とし穴/写6
34	溝	—	(19.80)	1.12~1.99	0.22~0.11	—	写6
	P1	瓢箪形	0.64	0.34~0.38	0.26	—	溝底ビット/写6
	P2	円	0.27	—	0.18	—	溝底ビット/写6
	P3	楕円	0.44	0.35	0.24	—	溝底ビット/写6
	P4	—	0.32	—	0.20	—	溝底ビット/写6
	P5	—	0.34	—	0.30	—	溝底ビット/写6
	P6	円	0.24	0.21	0.19	—	溝底ビット/写6
	P7	楕円	0.32	0.28	0.28	—	溝底ビット/写6
	P8	楕円	0.24	0.20	0.26	—	溝底ビット/写6
	P9	円	0.16	—	0.20	—	溝底ビット/写6
	P10	楕円	0.28	0.24	0.40	—	溝底ビット/写6
	P11	楕円	0.29	0.22	0.24	—	溝底ビット/写6
	P12	楕円	0.35	0.30	0.24	—	溝底ビット/写6
	P13	円	0.41	0.40	0.31	—	溝底ビット/写6

第10表 本村遺跡第43地点出土遺物観察表 陶器・土器・動物遺体

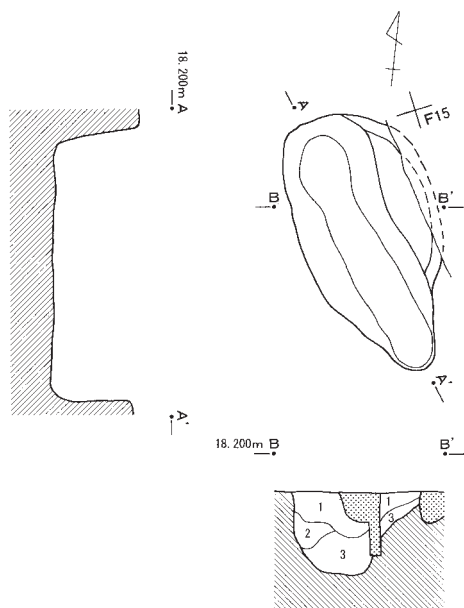
備考欄の写番号は写真図版番号

備考欄の番号は写真図版番号										
図版 番号	遺物 番号	出土地	種別・器種	単位cm	推定*	残存()	技法/文様/その他	推定生産地	推定年代	残存/備考
				口径	底径	器高				
32	1	H1	陶器・大甕	—	—	(1.4)	紐作り成形、内外面横ナデ	知多	12C末〜13C	破片/写60
—	2	水路跡	土器・鍋	—	—	(6.1)	紐作りロクロ成形		中世	破片(口縁部) /写60
	3	水路跡	陶器・大甕	—	—	(6.4)	紐作り成形、内外面横ナデ、体部外面叩き目	知多	中世	破片/写60
	4	水路跡	土器・カワラケ	—	—	(3.7)	ロクロ成形		中・近世	破片/写60
	5	水路跡	土器・カワラケ	—	—	(2.3)	ロクロ成形		近代	破片/写60
	6	調査区一括	動物遺体・骨(牛?)	長 23.2	径 4.85	—	刻印「K○」		近代	大腿骨か/破断面 有り/写60

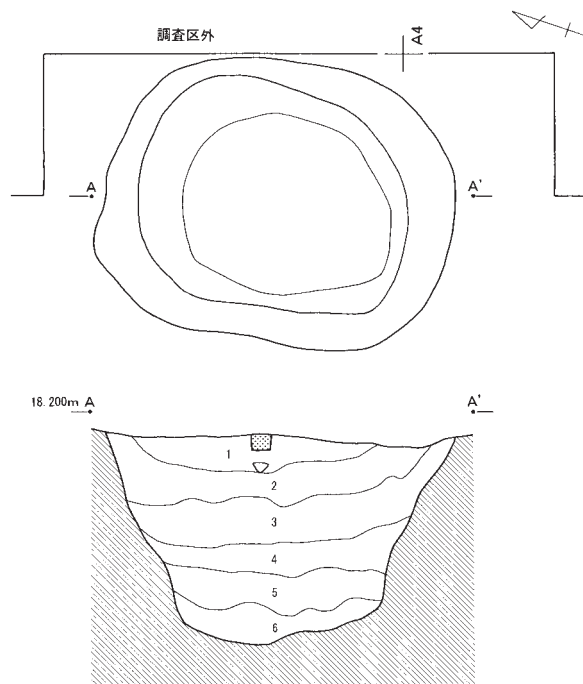
水路跡



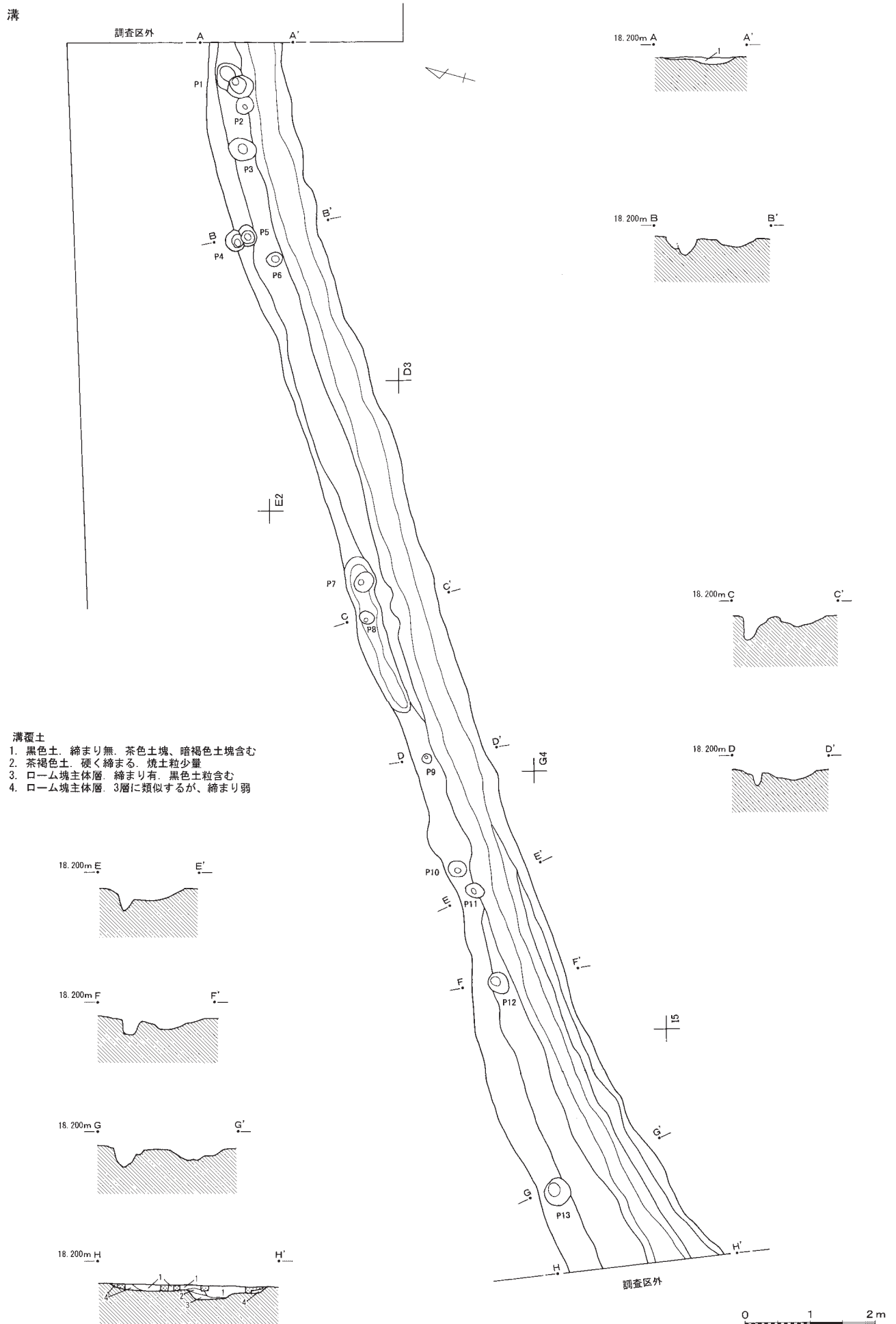
土坑 4



井戸

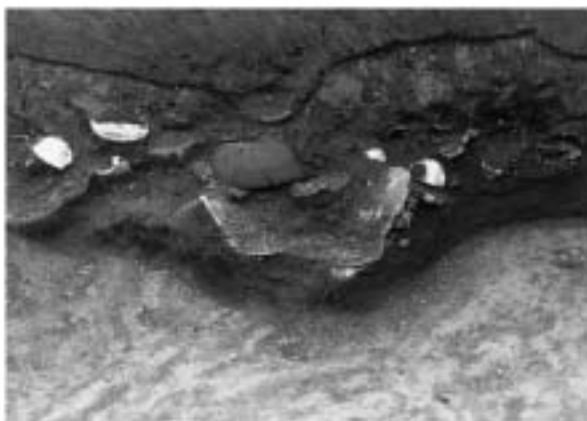


第33図 本村遺跡第43地点水路跡 (1/80)、土坑 4 (1/60)、井戸 (1/40)

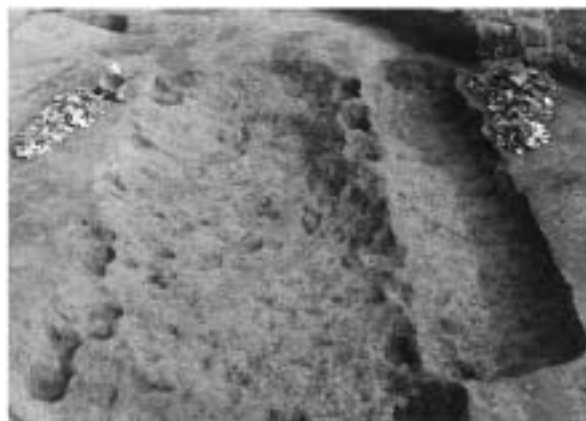


報告書抄録

ふりがな 書 名	ほむらいせき ざん 本村遺跡Ⅲ ー本村遺跡第36・41・42・43・44・46・48・51・55・62・65・74地点の発掘調査概要報告書ー						
	なえまひがし くぼ いせき に 苗間東久保遺跡Ⅱ ー苗間東久保遺跡第19・20地点の発掘調査概要報告書ー						
	じょうぜんじあといせき に 浄禅寺跡遺跡Ⅱ ー浄禅寺跡遺跡第10地点の発掘調査概要報告書ー						
	おおいし かんせきいせき に 大井氏館跡遺跡Ⅱ ー大井氏館跡遺跡第10地点の発掘調査概要報告書ー						
シリーズ名	大井町遺跡調査会報告第12集						
編 著 者	梶原 勝・田口哲也・鳥越多工摩・花岡秀雄・前山由美子						
編集機関	埼玉県大井町遺跡調査会		所在地	〒356-8555 埼玉県入間郡大井町中央一丁目1番1号 TEL 049(261)2811			
発 行 日	2004年（平成16年）6月30日						
しやしゅういせき 所収遺跡 地点名	ふりがな 所在地	市町村 コード	北 緯	調査開始	調査面積	調査原因	特記事項
		遺跡 コード	東 経	調査終了	m ²	担当者	
	種別／主な時代、主な遺構、主な遺物						
ほむらいせき 本村遺跡 だい ちてん 第36地点	おおい 大井	113221	35° 44′ 58″	1994/9/2		共同住宅	旧石器時代の礫群と 石器が多数出土した が、その分布の違い が明瞭である。
		101-9-10	034	139° 38′ 54″	1994/10/31	890m ²	
	集落跡／旧石器、礫群2、石器・礫／縄文、落とし穴1・土坑4・ピット1／中世以降、井戸2・土坑16・溝3・柵列1・ピット21、磁器・陶器・土器・金属製品・ 銭貨・石製品・ガラス製品						
ほむらいせき 本村遺跡 だい ちてん 第41・42地点	おおい 大井	113221	35° 44′ 58″	1994/11/29		宅地開発	「山王焼」と思われ る製品が出土。
		325・326	034	139° 38′ 59″	1994/12/7	614m ²	
	集落跡／近代、土坑9、磁器・陶器・土器・土製品・瓦・金属製品・銭貨・ガラス 製品・石製品・板碑・須恵器／縄文、縄文土器・石器・礫						
ほむらいせき 本村遺跡 だい ちてん 第43地点	おおい 大井	113221	35° 44′ 50″	1995/2/23		宅地開発	隣接する第48地点と 併せて考えると、検 出された溝は境界を 表すものか。
		153-2・3	034	139° 38′ 51″	1995/3/29	704m ²	
	縄文、土坑1、石器／中世以降、井戸1・土坑3・溝1・水路跡1・ピット2、陶 器・土器・自然遺物(獣骨)						
ほむらいせき 本村遺跡 だい ちてん 第48地点	おおい 大井140	113221	35° 44′ 49″	1995/9/30		宅地開発	中世の宗教的空間や 集落と思われる一角 を検出。
			034	139° 38′ 51″	1995/11/20	1,122m ²	
	集落跡／中世以降、地下式坑3・井戸11・掘立柱建物跡7・柵列4・溝2・水路跡 1・土坑14・ピット101、磁器・陶器・土器・瓦・金属製品・石製品・板碑・石 器・礫						
ほむらいせき 本村遺跡 だい ちてん 第44地点	おおい 大井287-1	113221	35° 44′ 57″	1995/4/10		共同住宅	
			034	139° 38′ 51″	1995/5/25	1,198m ²	
	集落跡／縄文、落とし穴1・土坑3／中世以降、井戸1・溝1・柵列1・土坑1・ ピット34、磁器・陶器・土器・板碑・礫						
ほむらいせき 本村遺跡 だい ちてん 第46地点	おおい 大井126	113221	35° 44′ 53″	1995/6/1		共同住宅	調査区が隣接してい るため、同時に報告 する。 両地点にまたがる土 坑群を検出。
			034	139° 38′ 57″	1995/7/28	744m ²	
	集落跡／縄文、縄文土器・石器／中世以降、土坑15・ピット7						
ほむらいせき 本村遺跡 だい ちてん 第55地点	おおい 大井	113221	35° 44′ 52″	1996/6/25		共同住宅	
		125-1・38-2	034	139° 38′ 58″	1996/7/31	936m ²	
	集落跡／旧石器、石器群2・礫群5、石器・礫／中世以降、溝1・柵列1・焼土跡 2・土坑26・ピット21、磁器・陶器・土器・礫						



本村遺跡第41・42地点トレンチ遺物出土状況



本村遺跡第41・42地点土坑 1 (中央)・3 (右)



本村遺跡第41・42地点土坑 1 出土遺物



本村遺跡第41・42地点土坑 2



本村遺跡第41・42地点土坑 4 (右)・5 (左)



本村遺跡第41・42地点土坑 6



本村遺跡第41・42地点土坑 7



本村遺跡第43地点北側全景



本村遺跡第43地点南側全景



本村遺跡第43地点土坑 1



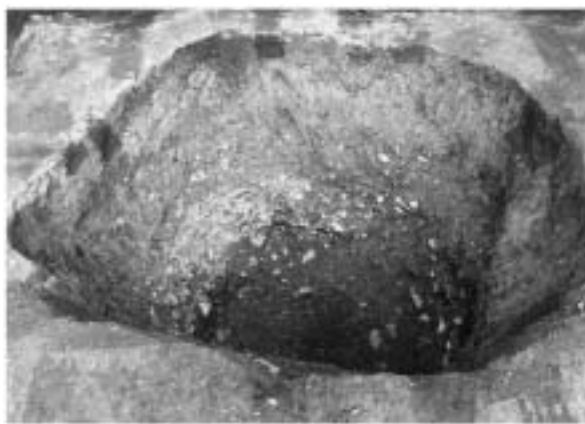
本村遺跡第43地点土坑 2



本村遺跡第43地点土坑 3



本村遺跡第43地点土坑 4



本村遺跡第43地点井戸

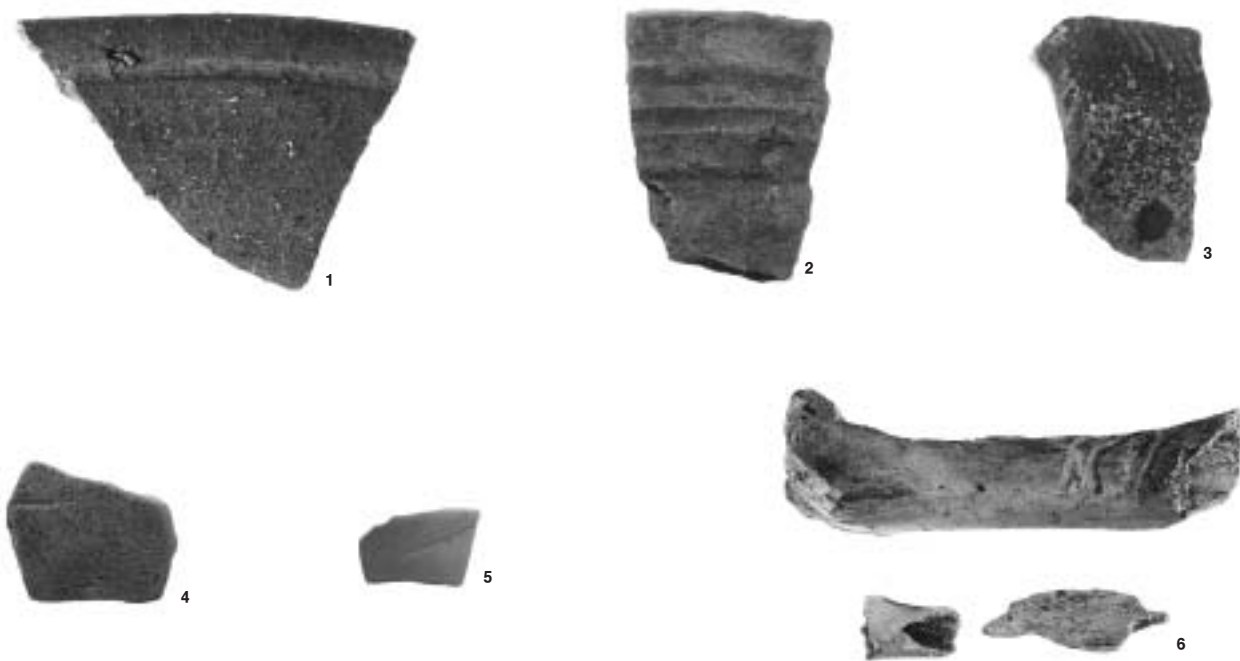


本村遺跡第43地点溝



本村遺跡第43地点水路跡

本村遺跡第43地点



本村遺跡第48地点

